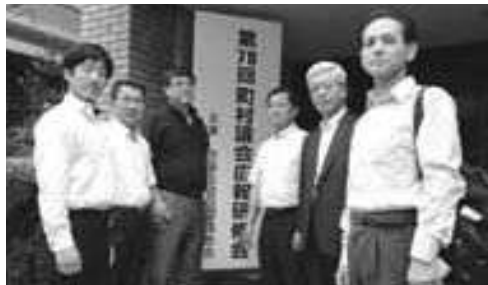


# 議会広報常任委員会調査報告



## スピード感をもった議会活動の広報 議会だよりやネット配信の検討を！

伯耆町議会広報常任委員会（勝部委員長以下六委員）は、次の調査を行った。

・H25、7月26日～7月30日まで鳥取県西伯郡日吉津村議会の広報広聴常任委員会、そして東京都で行われた全国町村議会議員広報研修会に参加し、調査をした。

### 日吉津村議会 広報広聴 常任委員会

#### 調査の概要

伯耆町議会広報常任委員会は、日吉津村議会広報広聴常任委員会に出向き、次のことについて、相互に意見交換をし、研修をした。

- ・編集方針
- ・編集体制
- ・広報広聴について
- ・ケーブルテレビ中継について
- ・今後の課題等

### 全国町村議会 議員広報研修会

#### 調査の概要

伯耆町議会広報常任委員会は、主に次の講習を受けた。

- ・「わかりやすく、ふさわしい日本語」
- ・「広報紙面デザインの基礎知識」グリップフオーマット活用とレイアウト」
- ・「議会だよりの撮影方法と表現方法」
- ・「議会広報クリニック」



#### 調査のまとめ

- (1) 広聴会は意義のあるものと思う。しかし、広聴活動を本格化するには、議会の役割を明文化した自治基本条例や議会基本条例等の制定検討が必要と感じた。
- (2) 委員会活動を明確化するため、また、作成技術の向上のため、広報常任委員会の規則、広報規程の制定を検討する。
- (3) 議会の傍聴手続きにおいて、個人情報を守る観点および広く議会等を傍聴していただくという観点から、傍聴人規則の一部改正を検討する必要性を感じた。  
具体的には、傍聴申込表を「連名、年齢等表記式」から「個表、年齢不要」方式などの検討、導入。
- (4) 町民にスピード感をもった議会内容を伝えるため、本会議のケーブルテレビのライブ中継、ネット配信などの検討をする。